

どこで読もう、 図書館で読もう。 ～ぶらりらいぶらり～



2010年は国民読書年

文字・活字文化振興法が制定されてから今年で五年目となり、活字離れ・読書離れを防ぐため、今年を国民読書年とすることが衆参両院全会一致で採択されました。

この採択を受けて財団法人文字・活字文化推進機構では「国民読書年推進会議」を発足させ、「国民読書年行動計画」を立てています。そこでは国民の総読書量の底上げを図り、不読率の引き下げに努めることや、図書館の更なるレベル向上を図る等の項目が課題として取り組まれていきます。

どこで読もう、図書館で読もう。

国民読書年の全国統一テーマに「じゃあ、読もう。」が設定されています。また、テレビやラジオ等では「読書で言葉の海に潜ろう」という意味で、「コトバダイブしよう。」というキャッチコピーが使用され、活字離れた若い人に向けてのPRも現在盛んに行われています。

市立図書館では、今年のテーマを「どこで読もう、図書館で読もう。ぶらりらいぶらり」と設定し、1月から図書館日より「はながわら」を隔月発行から毎月発行とし、リレーエッセイにより、市民参加型の紙面づくりに取り組んでいます。

市民のみなさんがぶらりと寄りたくなる図書館を目指し、今年度さらに熱意を持つ

読書環境の整備

今年度は「かたりの部屋」「ふれあいの場」「しずかな空間」の拡充のため、1階児童室おはなしコーナー周辺を整備することになりました。現在のおはなしコーナーの防音、新おはなしコーナー（仮称）、授乳室の新設などを行ないます。

これにより、静かに読書にふけりた方と読み聞かせをしたい方が互いに気兼ねせず利用することができ、乳児とともに来館されたお母さんたちが授乳時間を気にせず利用できます。

市制施行40周年・国民読書年記念事業

市制施行40周年・国民読書年記念事業として読書講演会を平成22年11月23日に催します。その中で、昨年度に引き続き、うらそえYA文芸賞の表彰式も予定しています。

昨年度は、浦添市で「こほり」で読書講演会を開催し、市長に「青春の思い出の一冊」いっこく堂氏に「今こつ

ながるこの一冊」と題して講演いただきました。また、6名の学生がYA文芸賞を受賞し、表彰式も行いました。



て各年代を網羅した図書館活動に取り組みます。

おはなし会の充実

子どもたちの読書への入口として読み聞かせがますます。図書館ではこれまで「おはなしの部屋」「空とぶじゅうたんおはなし会」「英語のおはなし会」を催し、語り聞かせや絵本、紙芝居などの読

み聞かせを行ってきました。今年度より「おはなし会ボランティア」を募集し、子ども達がおはなし会に参加する機会を増やすとともに、おはなし会の担い手となるボランティアのみなさんの発表する場を提供することになりました。読み手としてご参加希望の方はぜひ図書館へご連絡ください。

おはなしコーナーを利用した行事

毎月第1火曜日
午後4時～午後4時30分
・英語のおはなし会
(沖縄米国領事館領事による読み聞かせ)



毎月第3日曜日
午後3時30分～午後4時
・空とぶじゅうたんおはなし会 (図書館職員による読み聞かせ)

毎月第4土曜日 午後3時30分～午後4時
・おはなしのたから箱 (おはなし会ボランティアによる読み聞かせ。偶数月は、沖縄のおはなしや手遊びなどをします。)
※YA世代の参加もお待ちしています。

2階視聴覚室を利用した行事

毎月第2土曜日 午後3時30分～午後4時
・おはなしの部屋
(「おはなしの木の家」による読み聞かせ)

年代別行事

その他、年代別に様々な行事を計画しています。主な行事は次をご覧ください。

0歳～小学生

- ・ブックスタート事業への協力
- ・一日図書館員の実施
- ・としまるおはなし会の開催 (夏休み期間中)
- ・子ども手作り教室
- ・子ども映画会 (春休み、夏休み期間中)



10代～20代

- ・2010YAうらそえ文芸賞の実施
- ・YA文芸講座の開催
- ・YA通信「YA-YA-YA-A!」の発行



- ・一般 (大人)
- ・朗読会の開催「言葉を味わう」
- ・沖縄学講座 (全7回) の開催



詳しくは図書館の行事案内をご覧ください。図書館ホームページでもお知らせしています。

(<http://library.city.urasono.jp/>)

市長講演 「青春の思い出の一冊」ダイジェスト

年齢を四季に見立てた中国の言葉で0歳から30歳までが「青春」というそうです。

私の「青春」に印象に残った本は、中学2年生の頃に手にした伊藤左千夫著『野菊の墓』です。当時は主人公の政夫になりきって読んでいましたが、今読み返してみると政夫の親や祖父の気持ちになり、思春期から青春へと子どもが成長していく過程での接し方、向き合い方など自身の来し方にまで思いが巡りました。

私はいつも「本は知識の源泉であり、人生の田や畑である」と思っています。本を読むことで、創造力、仮説力などを吸収し、他の作者や作品の知識を得、読書の視界が広がります。また、様々なジャンルの本がありますが、いずれの本も人生の糧になると思います。

今が青春のYAの皆さんには、悔いの無い青春を送るためにも多くの本に触れていただきたいと思います。

子ども読書週間 4/23(金)～5/9(日) 出発!本の世界で冒険だ!

【パネル展・資料紹介】 4/23(金)～5/9(日)
もし、あなたが物語の登場人物なら『どこへ行きたい?何がしたい?』
「行きたい場所」「やってみたいこと」のパネル展示をします。

【YAぶちシアター】 5/1(土) 2(日) 5(水)
午後3時～午後5時 映画上映会 (2階視聴覚室)

【子どもと本のふれあい広場】 5/5(水)
午前10時～午前11時 としまる公開 (図書館前庭)
午後1時～午後2時30分
おはなし会 (1階 おはなしコーナー)

問い合わせ
浦添市立図書館
0976-4946